

# 景況などに関する会員アンケート

## 調査結果

平成 27年11月

北陸経済連合会

# 目次

<b>1. アンケート調査実施概要</b> . . . . .	1
<b>2. アンケート調査結果概要</b> . . . . .	2
総括 . . . . .	2
I. 景気動向 . . . . .	3
II. 業績 . . . . .	5
III. その他（取引ネットワークについて） . . . . .	7
<b>参考（アンケート調査結果）</b> . . . . .	10
I. 景気動向 . . . . .	10
II. 業績 . . . . .	13
III. その他（取引ネットワークについて） . . . . .	16

# 1. アンケート調査実施概要

## ○実施概要

北陸の景気動向や業況その他について、会員の意見、要望を迅速かつ的確に把握し、各方面への要望活動に活かすため、北陸地域の景況などに関するアンケート調査を実施した。[今回で34回目]

以下、その結果を報告する。

## ○調査時期

平成27年10月1日～10月15日

## ○調査対象

北陸経済連合会会員企業

## ○回収率

回答率57.7%（送付企業293社、回収数169社）

## ○調査企業概要

本社の所在地	回収数	割合
富山県	63	37.3%
石川県	51	30.2%
福井県	21	12.4%
北陸三県以外	34	20.1%
計	169	100.0%

資本金	回収数	割合
1億円未満	60	35.5%
1億円～10億円未満	43	25.4%
10億円以上	66	39.1%
計	169	100.0%

調査結果の取りまとめにおいては、規模別を以下の基準で分類することとする。

### 【規模別】

- 大企業：資本金10億円以上
- 中堅企業：資本金1億円以上10億円未満
- 中小企業：資本金1億円未満

	業種	回収数	割合
製 造 業	食料品製造業	3	1.8%
	繊維工業	3	1.8%
	木材・紙・パルプ製造業	1	0.6%
	出版・印刷・同関連業	5	3.0%
	化学工業	8	4.7%
	鉄鋼業・非鉄金属製造業	6	3.6%
	金属製品製造業	9	5.3%
	機械工業	10	5.9%
	その他製造業	13	7.7%
	小計	58	34.8%
非 製 造 業	卸売業	16	9.5%
	小売業	5	3.0%
	建設業	32	18.9%
	電気・ガス・水道業	3	1.8%
	運輸業	6	3.6%
	農・林・漁業	0	0.0%
	鉱業	0	0.0%
	金融業・保険業	17	10.1%
	不動産	2	1.2%
	サービス業	21	12.4%
	その他の非製造業	9	5.3%
小計	111	65.7%	
計	169	100.0%	

## 2. アンケート調査結果概要

### [ 総 括 ]

#### 北陸の景気動向 ……足もとは回復基調にあることがうかがえ、 今後も景気は良いと見込んでいる

- ・現在の北陸地域の景気については、「すでに回復」「回復基調」とみている企業が約7割(70.4%)を占め、回復基調にあることがうかがえる。
- ・27年度上期の景気について、景気判断BSI(「良くなった」と答えた割合から「悪くなった」を引いた値)でみると、52.6(前回41.6)と改善している。  
また、来期(27年度下期)の見通しについては12.4と、今期(52.6)から大幅に減少しているが、依然プラス数値となっている。
- ・現在の景気が「底這い」「下降」とした企業については、5割(50.0%)の企業が28年度中には回復に転じるとみている。

#### 業績 ……全体として改善傾向にある

- ・現在の業績水準については、「大変良い」「良い」とみている企業が38.5%、「悪い」「大変悪い」とみている企業が16.0%と、改善傾向にあることがうかがえる。
- ・27年度上期の業績について、業績判断BSI(「改善」と答えた割合から「悪化」を引いた値)でみると、今期は18.3と、前回調査(26年度下期)の15.6から増加している。  
また、規模別では、大企業は16.7(今期33.4)とBSIが大きく減少しているものの、中堅企業は11.7(今期7.0)、中小企業は15.0(今期10.0)と増加している。
- ・来期(27年度下期)の見通しについては14.7と、更なる改善を見込む企業は減少している。
- ・経営上の課題としては、「人材養成・確保」(72.2%)を挙げる企業が最も多く、次いで「国内販売力の強化」(50.3%)となっている。

#### その他

##### 【取引ネットワークについて】

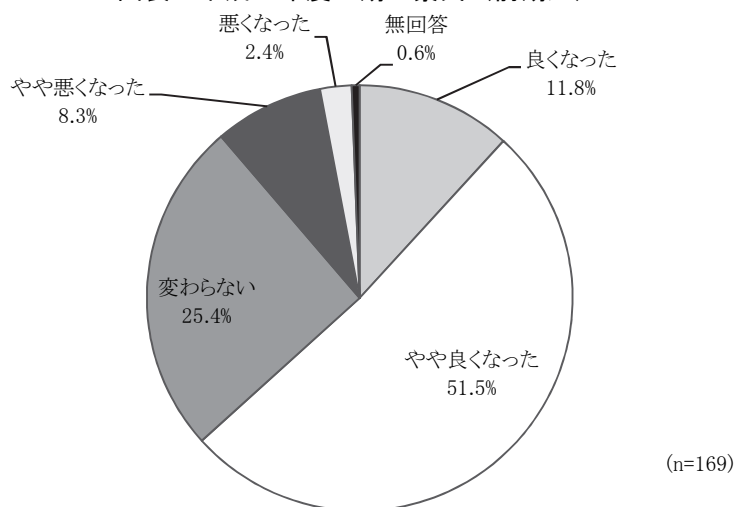
- ・本社・出先、関連会社等がある地域と取引先のある地域の比較で、関東圏には出先を設置、中部圏・関西圏は出先の設置ではなく出張等で対応していることが読み取れる。
- ・交通機関の利用割合については、関東圏では79.1%が鉄道、飛行機の利用は17.2%となっている。中部圏は鉄道が73.3%、次いで乗用車の22.5%となり、関西圏は84.1%が鉄道利用で3大都市圏では一番割合が高い。

## I. 景気動向

足もとは回復基調にあることがうかがえ、  
今後も景気は良いと見込んでいる

- ・ 27年度上期の景気動向については、前期（26年度下期）と比べて「良くなった」「やや良くなった」と答えた企業が63.3%で、「やや悪くなった」「悪くなった」の10.7%を大きく上回った。（図表1）
- ・ 27年度上期の景気について、景気判断BSI（図表2、※）では52.6となり、前回調査の現状（26年度下期）判断の41.6から改善し、景気は良くなっているとみている企業が増加している。業種別にみると、製造業が51.7（前回30.2）、非製造業が53.2（前回47.9）とどちらも改善した。
- ・ 来期（27年度下期）の見通しについては12.4（今期52.6）と、更に景気が良くなると見込む企業は大幅に減少しているが、依然プラス数値となっている。（図表2）
- ・ 27年度上期の北陸地域の景気については、「すでに回復」「回復基調」とみる企業が70.4%で、前回調査（79.5%）を下回ったものの、回復基調にあることがうかがえる。（図表3）
- ・ 現在の景気が「すでに回復」「回復基調」とした企業について、回復した理由を尋ねると、「企業収益の回復」が48.7%と最も多く、「個人消費の回復」が45.4%、「設備投資の回復」が40.3%で続いている。（図表4）
- ・ 一方、現在の景気が「底這い」「下降」とした企業に対し、今後回復に転じると予想される時期について尋ねたところ、28年度上期、29年度上期以降とみる企業がそれぞれ34.2%と最も多く、28年度下期が15.8%と続いている。28年度中には回復に転じるとみる企業が5割を占めている。（図表5）

図表1. 平成27年度上期の景気（前期比）



図表2. 平成27年上期の景気判断と見通し

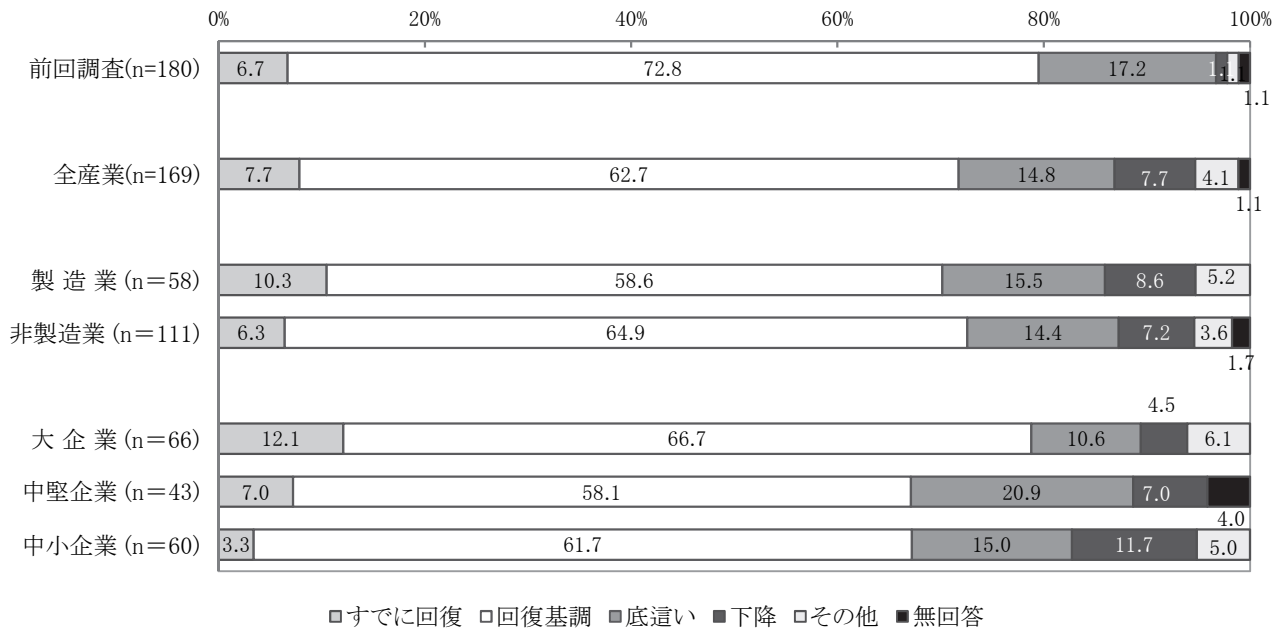
※景気判断BSI

（「良くなった」「やや良くなった」） - （「悪くなった」「やや悪くなった」）社数構成比 単位：%ポイント

	前回調査		今回調査			
	26年10～3月(前期)		27年4～9月(今期)		27年10～3月(見通し)	
	景気判断BSI	景気判断BSI	変化幅	景気判断BSI	変化幅	
全産業	41.6	52.6	11.0	12.4	▲ 40.2	
業種	製造業	30.2	51.7	21.5	12.1	▲ 39.6
	非製造業	47.9	53.2	5.3	12.6	▲ 40.6
規模	大企業	54.6	56.1	1.5	16.7	▲ 39.4
	中堅企業	36.0	55.8	19.8	7.0	▲ 48.8
	中小企業	32.9	46.7	13.8	11.6	▲ 35.1

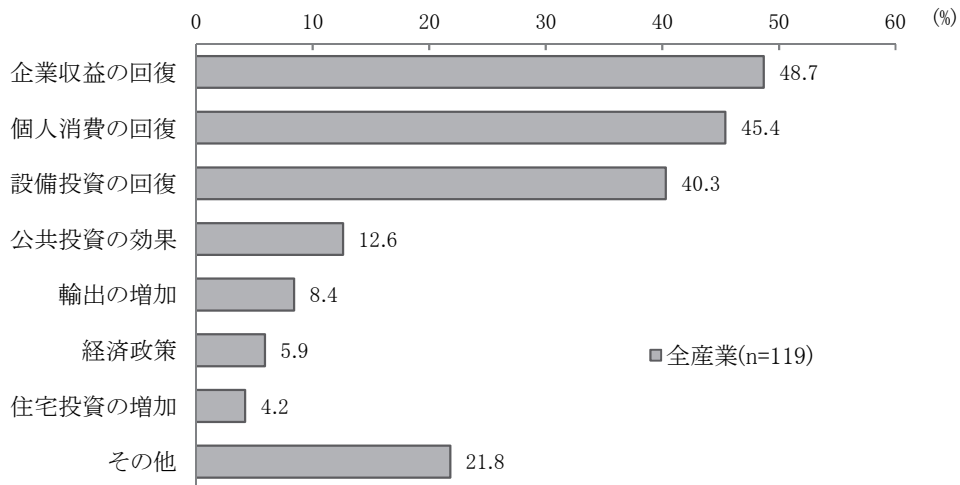
注) 27年4～9月(今期)の変化幅は26年10～3月(前期)との対比、27年10～3月(見通し)の変化幅は27年4～9月(今期)との対比。

図表3. 平成27年度上期の景気基調



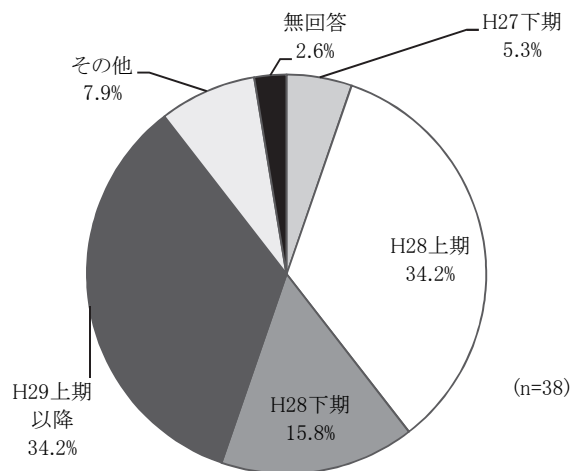
図表4. 平成27年度上期の景気が良い理由（複数回答）

景気が「すでに回復」「回復基調」と回答された企業



図表5. 北陸地域の景気が回復に転じる時期

景気が「底這い」「下降」と回答された企業



## Ⅱ. 業績

### 全体として改善傾向にある

- ・ 27年度上期の業績について、業績判断BSI（図表6 ※）の現状判断は、18.3となり、前回調査（26年度下期）の15.6から増加している。
- ・ 業種別でみると、製造業が24.1（前回9.6）と前回調査から大幅に増加している一方、非製造業が15.3（前回18.8）とやや減少している。  
規模別では、大企業が33.4（前回15.2）、中堅企業が7.0（前回4.0）、中小企業が10.0（前回25.0）となり、特に、大企業において、業績が改善したとする企業が増加している。（図表6）
- ・ 来期（27年度下期）の見通しについては14.7と、改善を見込む企業が若干減少しているが、業種別でみると、製造業が15.6、非製造業が14.4と、いずれも改善を見込む企業が悪化を見込む企業を上回っている。また、規模別でも、大企業は16.7（今期33.4）と大幅に減少しているものの、中堅企業は11.7（今期7.0）、中小企業は15.0（今期10.0）と増加している。（図表6）
- ・ 現在の業績水準については、「大変良い」「良い」とみている企業が38.5%（前回33.9%）、「悪い」「大変悪い」とみている企業が16.0%（前回16.6%）となっており、業績水準は前回とほぼ同様の傾向にあることがうかがえる。（図表7）
- ・ 経営上の課題では、「人材養成・確保」（72.2%）が最も多く、次いで「国内販売力の強化」（50.3%）となり、「新分野への進出」（39.1%）、「新商品の開発」（26.6%）がこれに続いている。（図表8）

図表6. 平成27年度上期の業績判断と見通し

※業績判断BSI

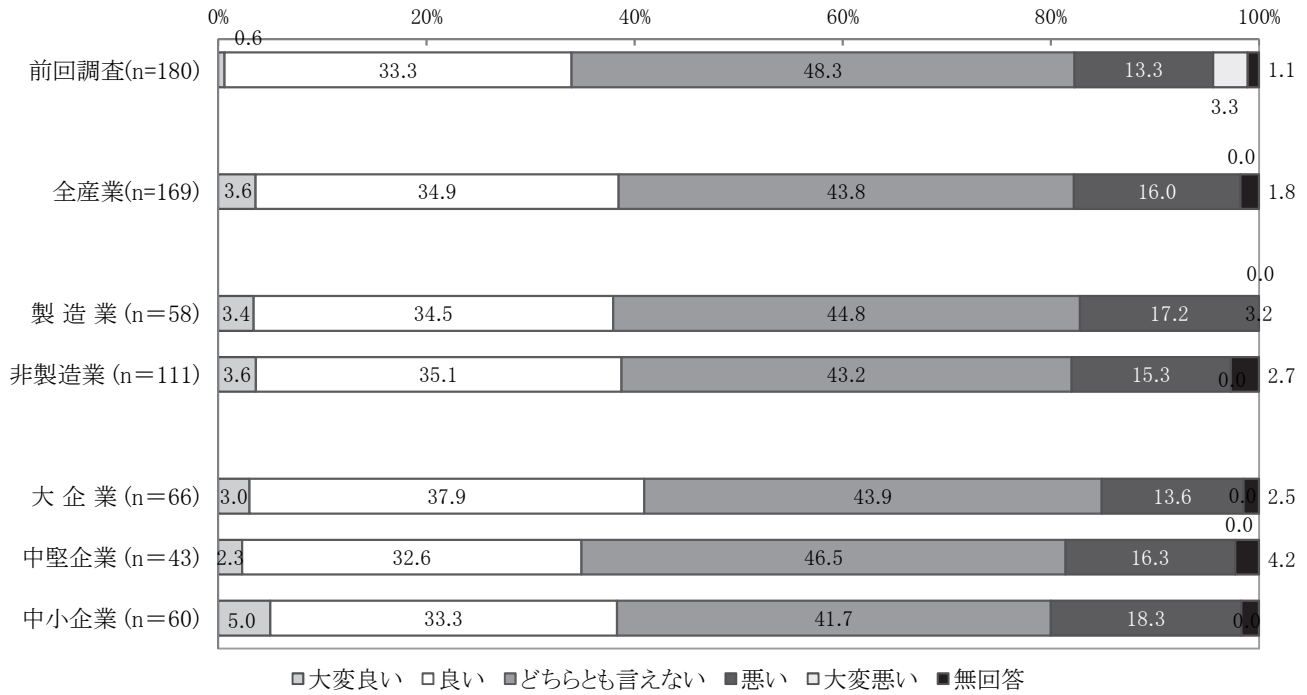
（「改善」「やや改善」） - （「悪化」「やや悪化」）社数構成比

単位：%ポイント

	前回調査		今回調査			
	26年10～3月(前期)		27年4～9月(今期)		27年10～3月(見通し)	
	業績判断BSI		業績判断BSI	変化幅	業績判断BSI	変化幅
全産業	15.6		18.3	2.7	14.7	▲ 3.6
業種	製造業	9.6	24.1	14.5	15.6	▲ 8.5
	非製造業	18.8	15.3	▲ 3.5	14.4	▲ 0.9
規模	大企業	15.2	33.4	18.2	16.7	▲ 16.7
	中堅企業	4.0	7.0	3.0	11.7	4.7
	中小企業	25.0	10.0	▲ 15.0	15.0	5.0

注) 27年4～9月(今期)の変化幅は26年10～3月(前期)との対比、27年10～3月(見通し)の変化幅は27年4～9月(今期)との対比。

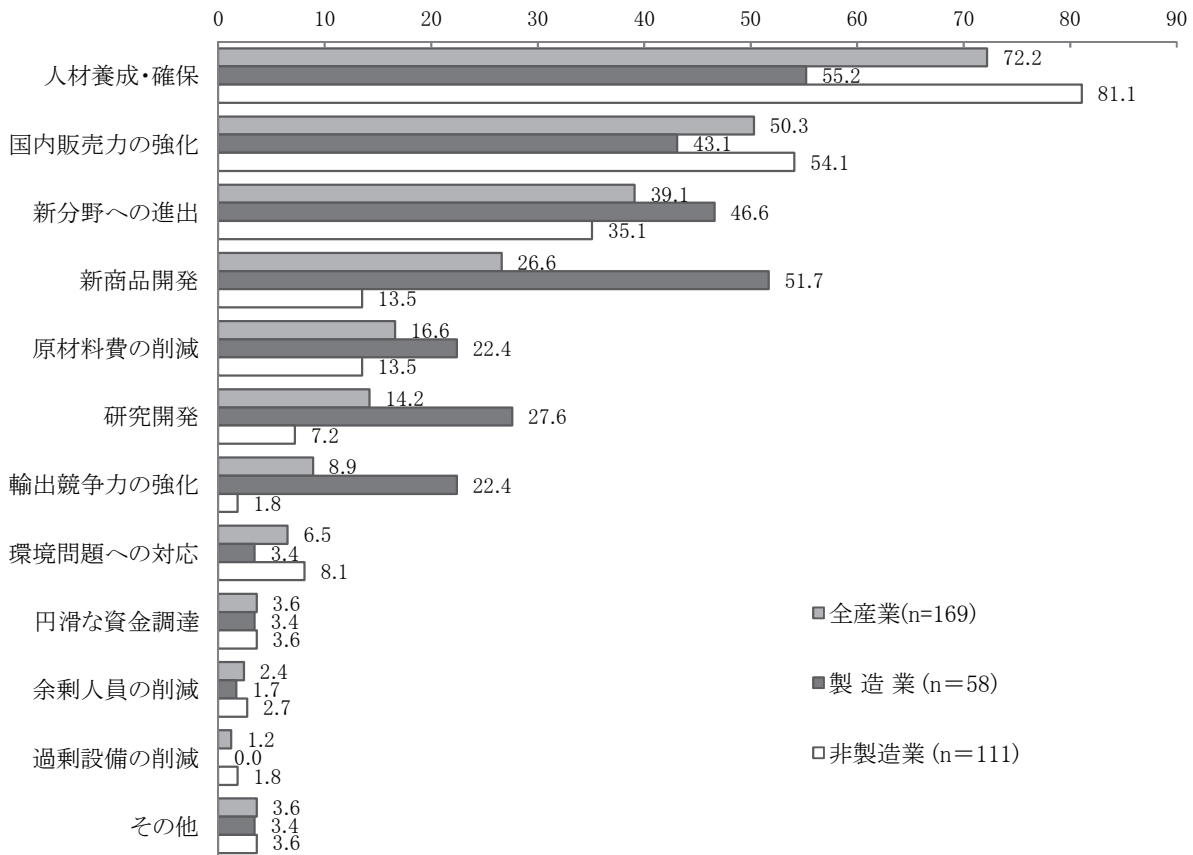
図表7. 現在の業績水準



図表8. 経営上の課題 (3つまで回答)

【業種別】

(%)



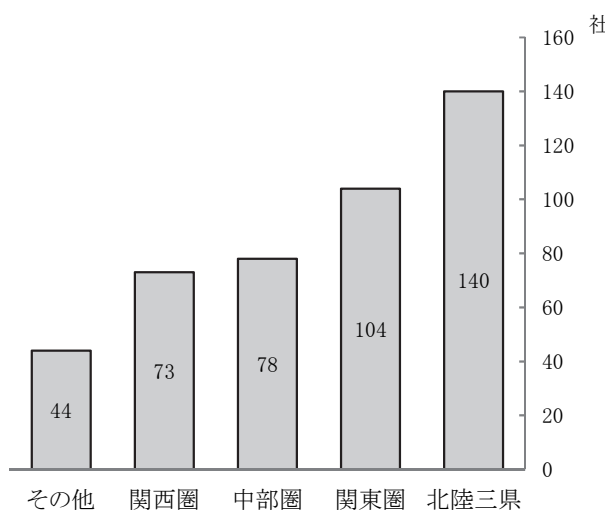


### Ⅲ. その他

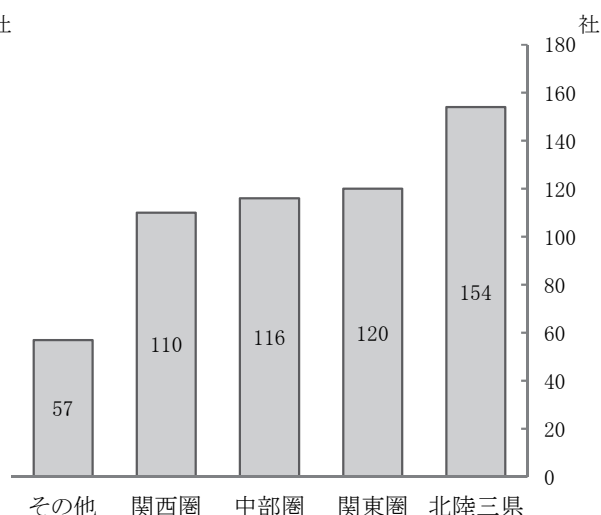
#### 取引ネットワークについて

- ・ 本社・出先、関連会社等がある地域を経済圏別にみると、関東が104社と一番多く中部・関西は70社強でほぼ同等となっている。(図表14.)  
取引地域については3大都市圏でほぼ同等となっている。(図表15.)
- ・ 本社・出先、関連会社等がある地域と取引先のある地域の比較で、関東圏には出先を設置、中部圏・関西圏は出先の設置ではなく出張等で対応していることが読み取れる。(図表14. 15.)
- ・ 今後進出や取引量拡大、新規開拓等を計画している地域については、北陸三県内への計画が一番多く、次いで関東、中部、関西の順となる(図表16.)
- ・ 出張に関しては、出張の総数・有効回答数の平均ともに関東圏が圧倒的に多く、次いで関西、中部となる。(図表17.)  
本社所在地別に見てみると富山県企業では、関東、中部、関西の順。石川県企業では関西への出張が多くなり、福井県企業ではさらに顕著になる。(図表18.)  
交通機関の利用割合については、関東圏では79.1%が鉄道、飛行機の利用は17.2%となっている。中部圏は鉄道が73.3%、次いで乗用車の22.5%となり、関西圏は84.1%が鉄道利用で3大都市圏では一番割合が高い。(図表19.)

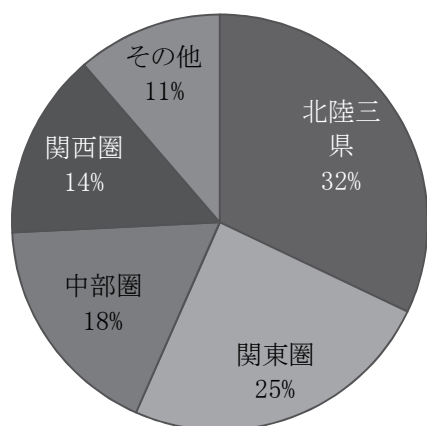
図表14. 本社・出先、関連会社等がある地域(複数回答)



図表15. 取引先がある地域(複数回答)



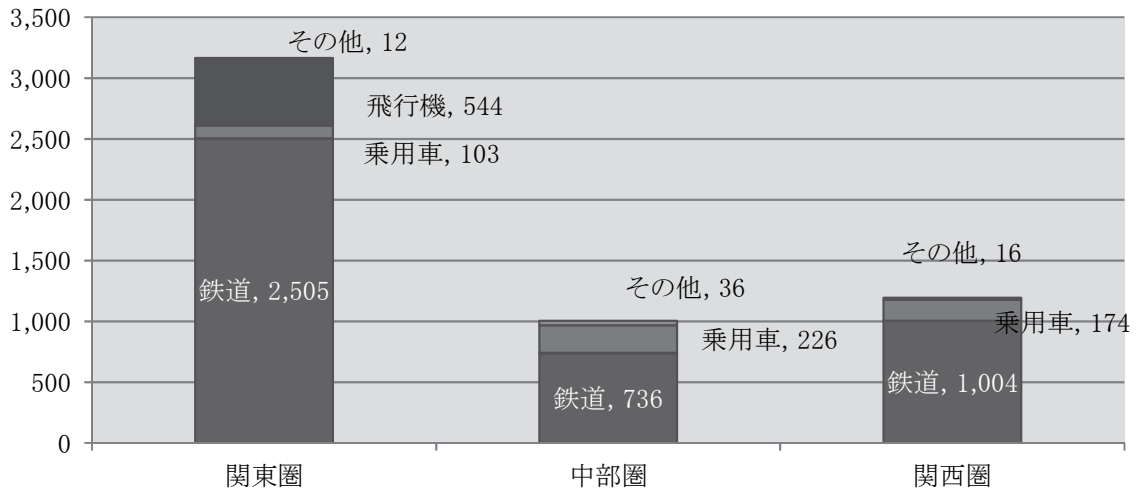
図表16. 今後進出、拡大、開拓を予定している地域(複数回答)



(無回答を除く)

図表17. 方面別出張回数

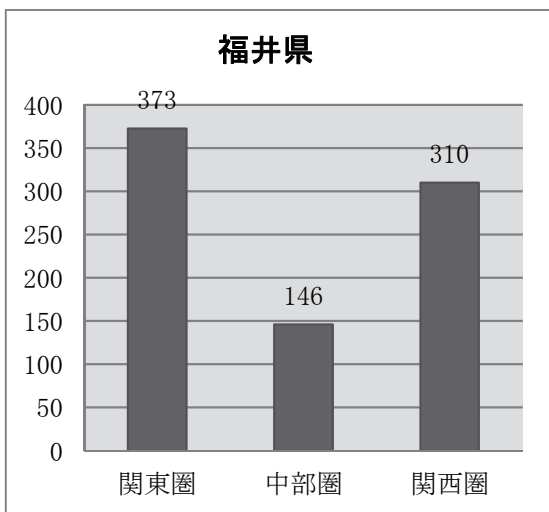
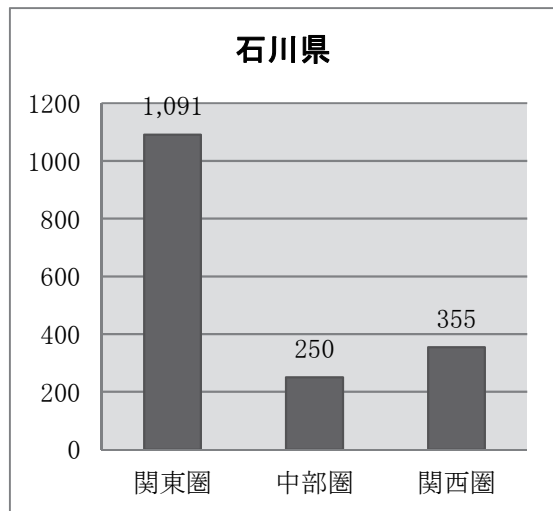
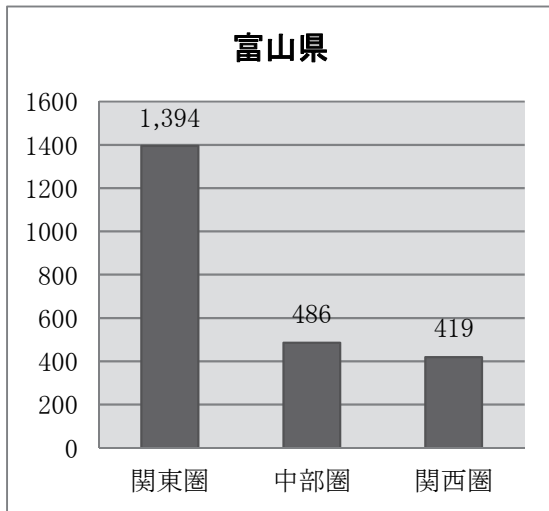
人・回/月



延べ回数：大まかな出張回数×交通手段ごとの割合で算出(無回答分は除く)

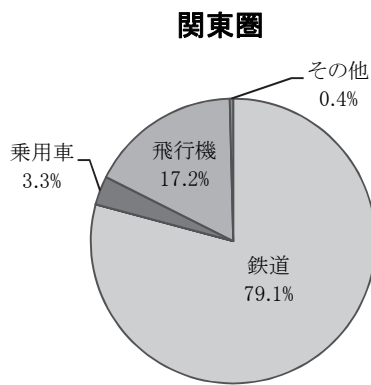
図表18. 方面別出張回数【県別集計】

人・回/月



延べ回数：本社所在地ごとに集計

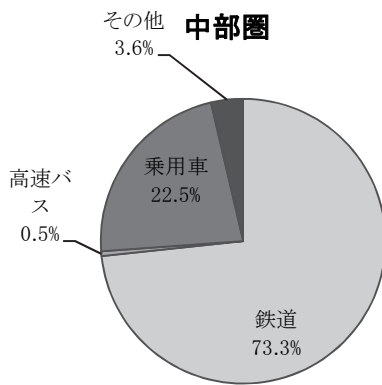
図表19. 方面別利用交通機関



総計 3,165 人・回/月

鉄道	高速バス	乗用車	飛行機	その他
2,505	0	103	544	12
79.4%	0.0%	3.3%	17.2%	0.4%

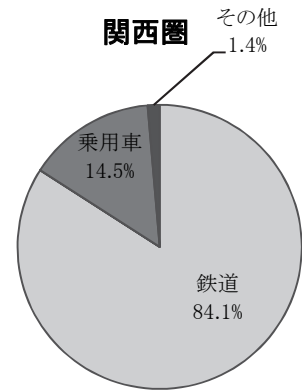
回答数138社 平均22.9人・回・月



総計 1,004 人・回/月

鉄道	高速バス	乗用車	その他
736	5	226	36
73.3%	0.5%	22.5%	3.6%

回答数96社 平均10.5人・回/月



総計 1,194 人・回/月

鉄道	高速バス	乗用車	その他
1,004	0	174	16
84.6%	0.0%	14.6%	1.4%

回答数106社 平均11.3人/回

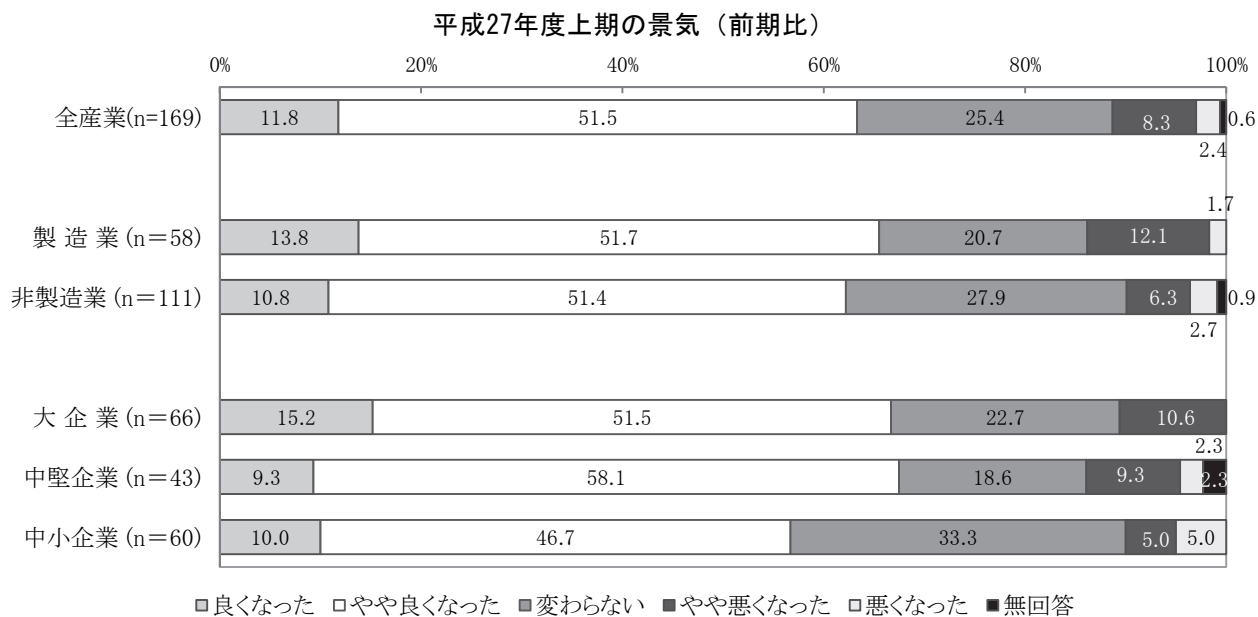
延べ回数：大まかな出張回数×交通手段ごとの割合で算出(無回答分は除く)

## 参考(アンケート調査結果)

### I 景気動向

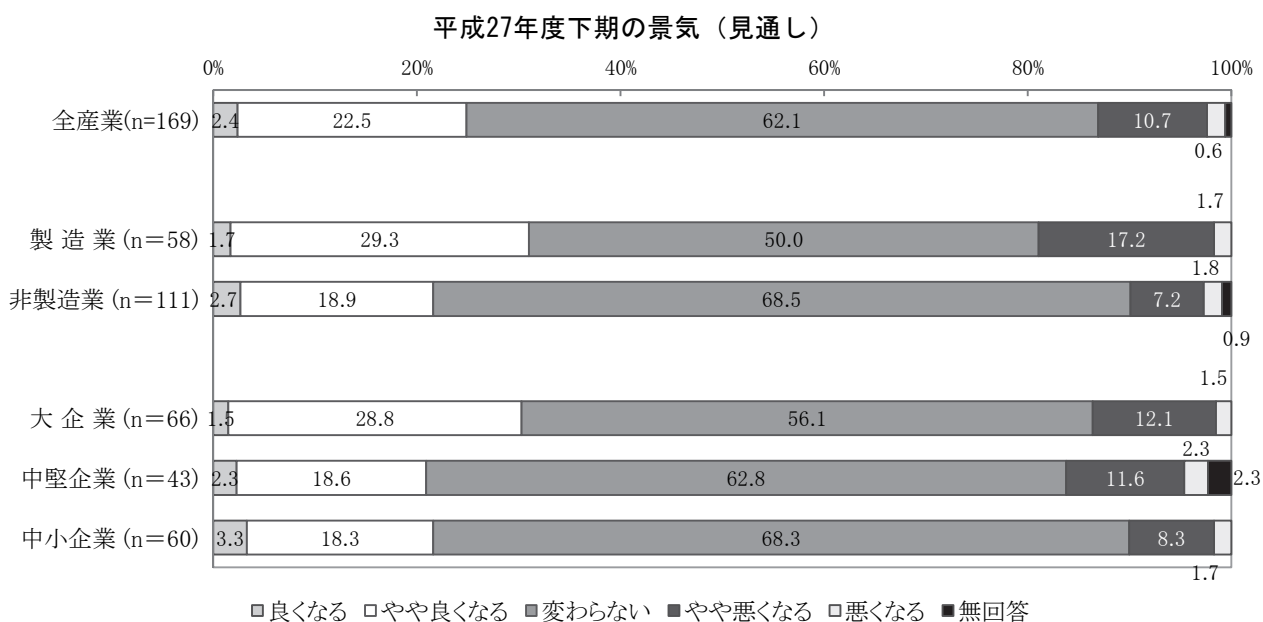
#### Q.1

北陸地域の平成27年度上期(4月～9月)の景気は平成26年度下期(10月～3月)に比べてどのように変化したと思われますか。(季節的要因を除外してお答え下さい。)



#### Q.2

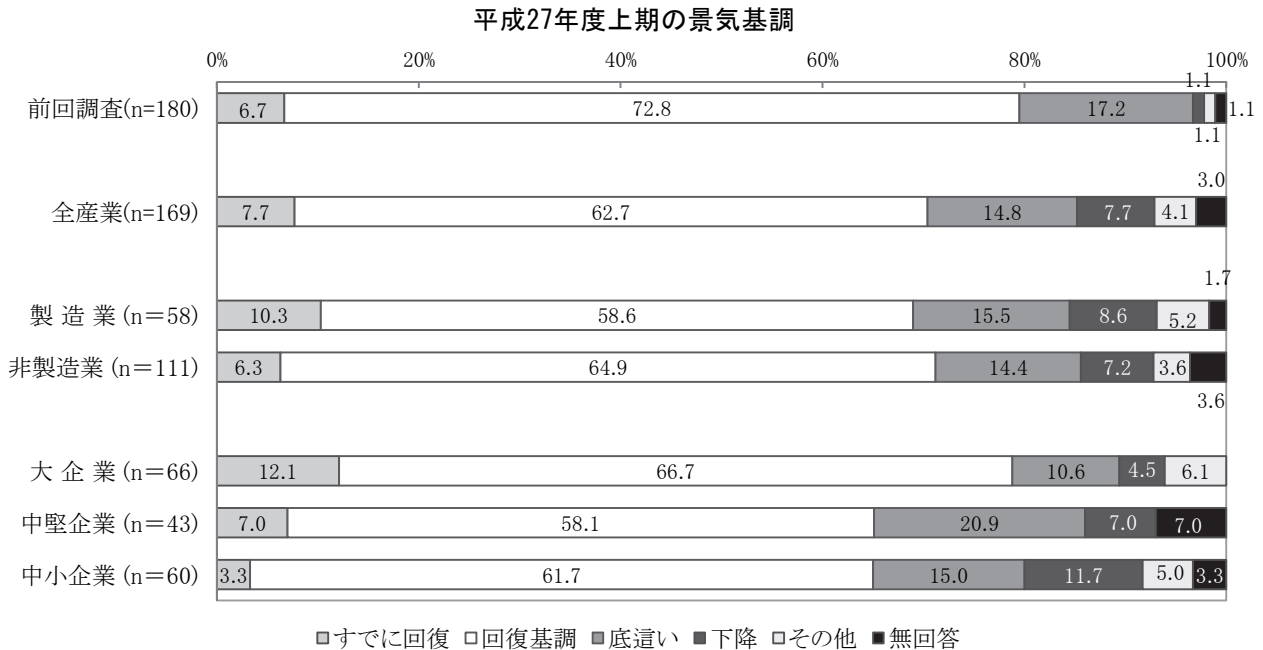
北陸地域の平成27年度下期(10月～3月)の景気は平成27年度上期(4月～9月)に比べてどのように変化すると思われますか。(季節的要因を除外してお答え下さい。)



# I 景気動向

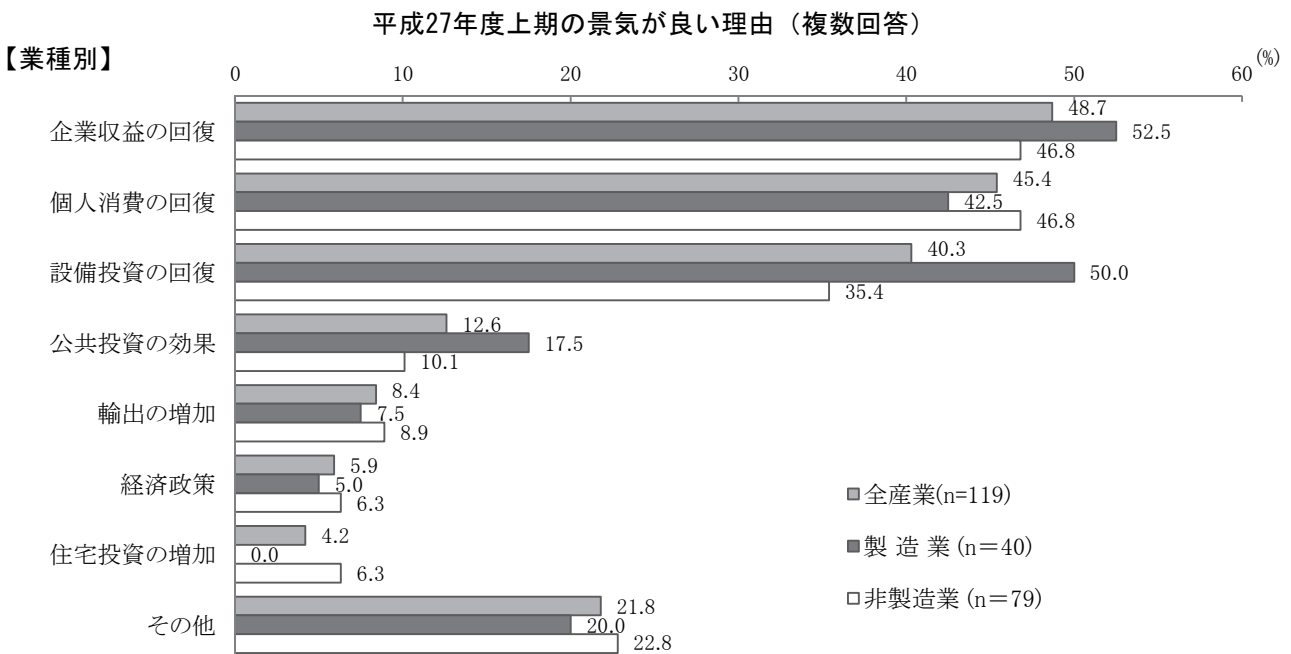
## Q.3

平成27年度上期(4月～9月)の北陸地域の景気は基調として以下のどの局面にあると判断されていますか。



## Q.4

Q.3で「すでに回復」「回復基調」と回答された方へ  
平成27年度上期(4月～9月)の景気が良いのは何によるものだと思いますか。(複数回答可)



◎経済政策の具体的な回答

- ・補助金の拡大
- ・プレミアム商品券
- ・アベノミクス
- ・北陸新幹線観光施策

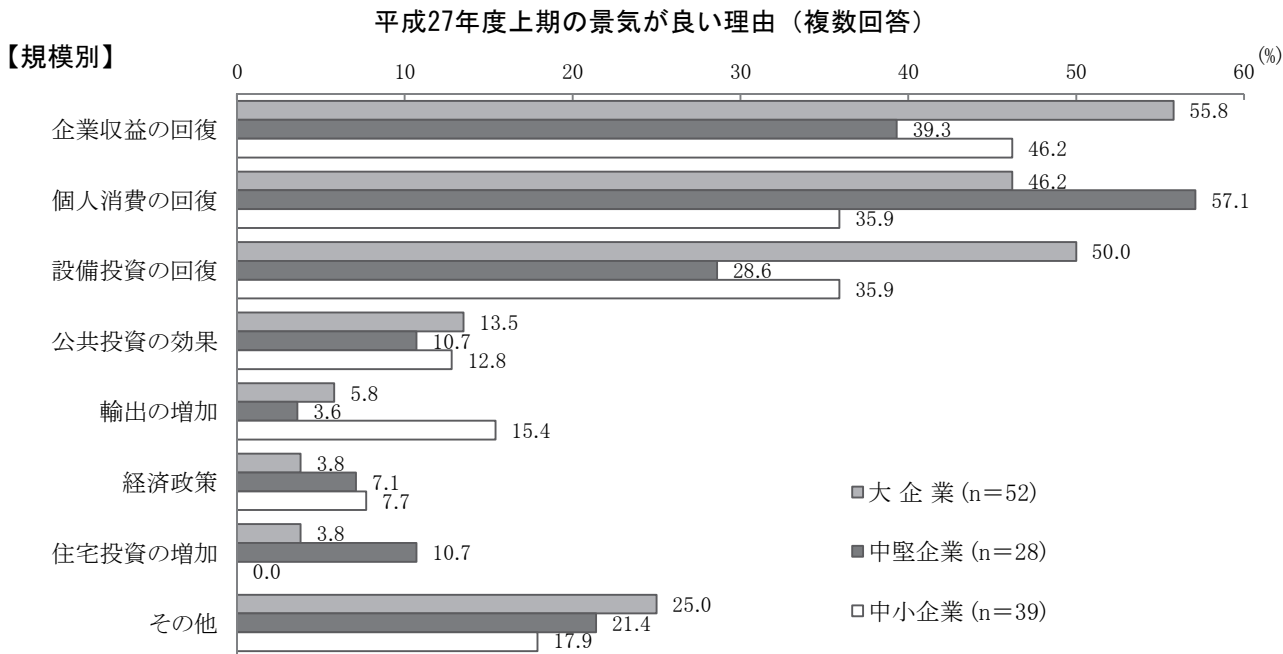
◎その他の具体的な回答

- ・北陸新幹線関連
- ・インバウンド、円安
- ・観光関連

# I 景気動向

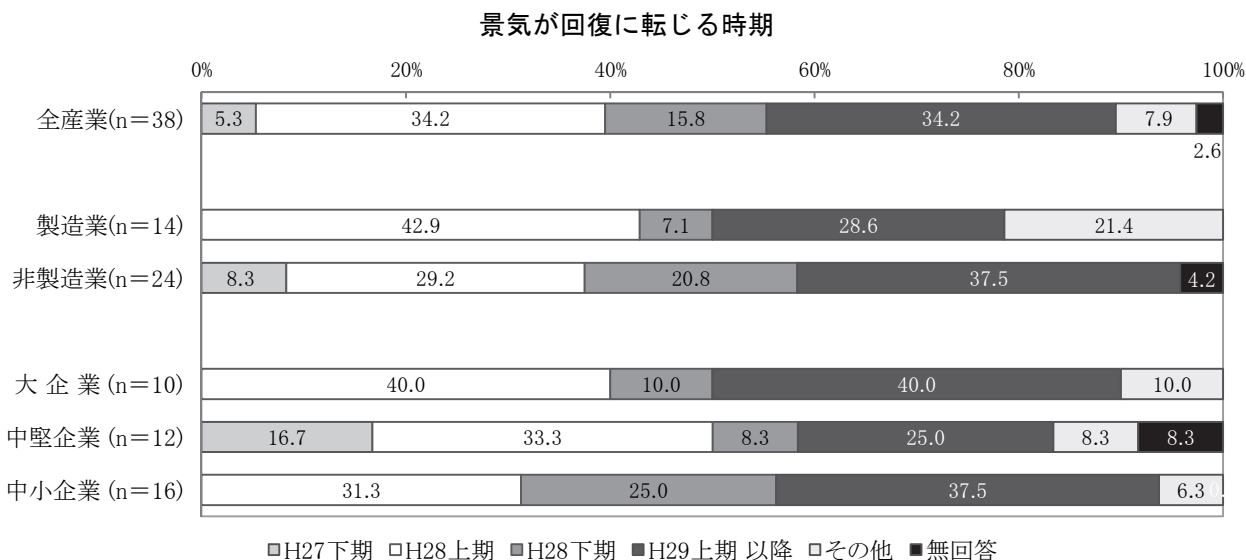
## Q.4

Q.3で「すでに回復」「回復基調」と回答された方へ  
 平成27年度上期(4月～9月)の景気が良いのは何によるものだと思いますか。(複数回答可)



## Q.5

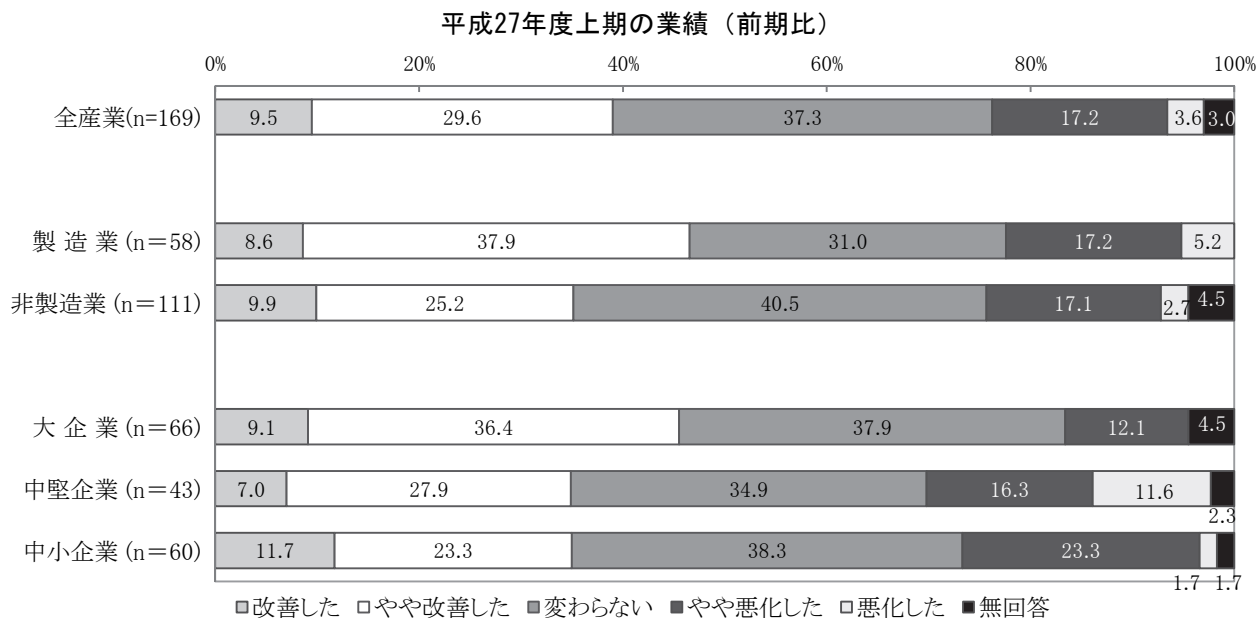
Q.3で「底這い」「下降」と回答された方へ  
 北陸地域の景気が今後回復に転じると予想される時期はいつ頃と思われますか。



## II 業績

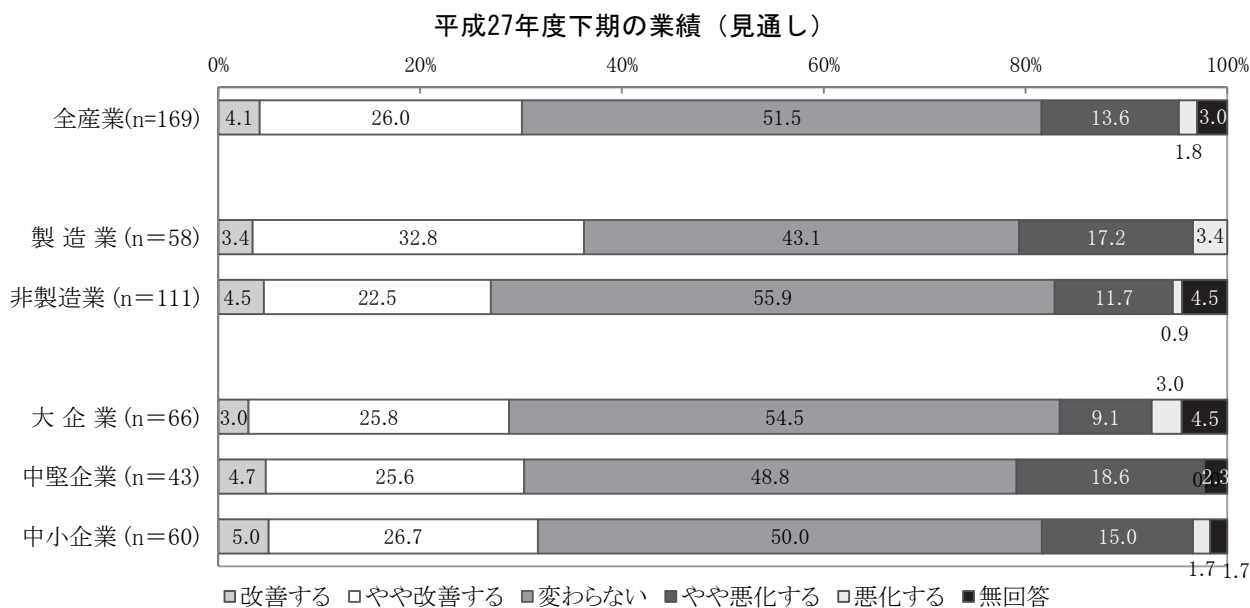
### Q.1

貴社の平成27年度上期(4月～9月)の業績は、平成26年度下期(10月～3月)に比べてどのように変化しましたか。(季節的要因を除外してお答え下さい。)



### Q.2

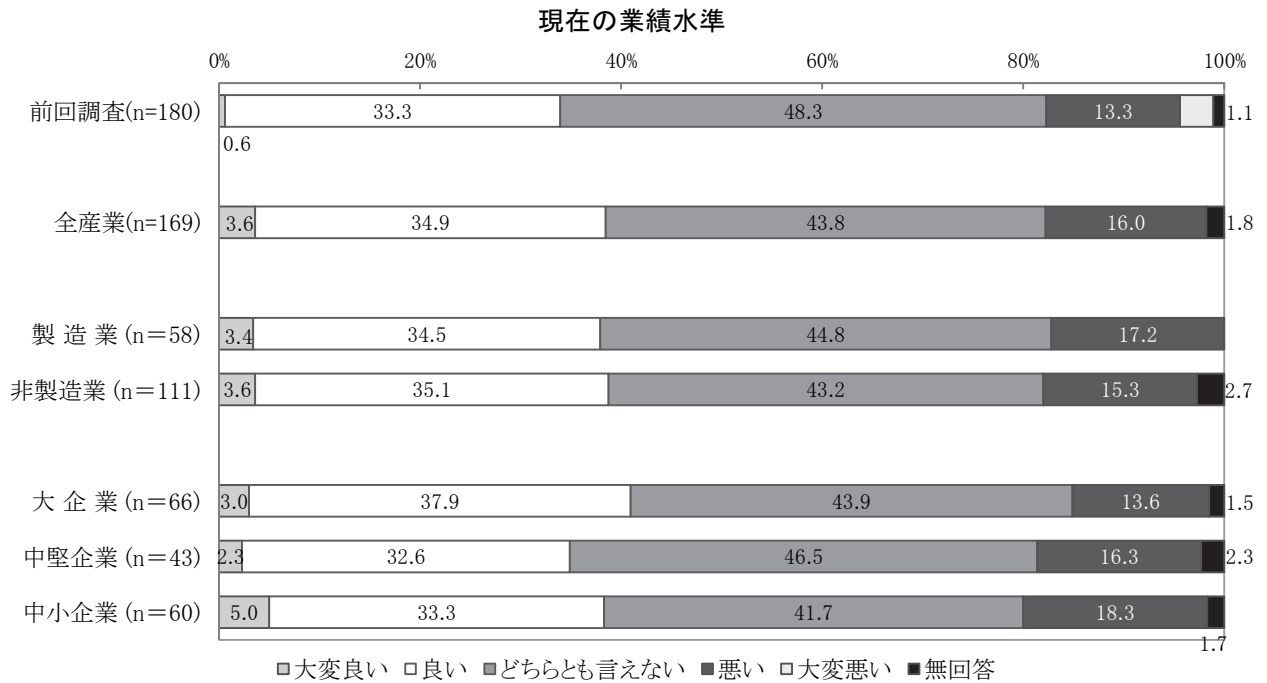
貴社の平成27年度下期(10月～3月)の業績は、平成27年度上期(4月～9月)に比べてどのように変化すると思われますか。(季節的要因を除外してお答え下さい。)



## II 業績

### Q.3

現在の貴社の業績水準についてどう思われますか。





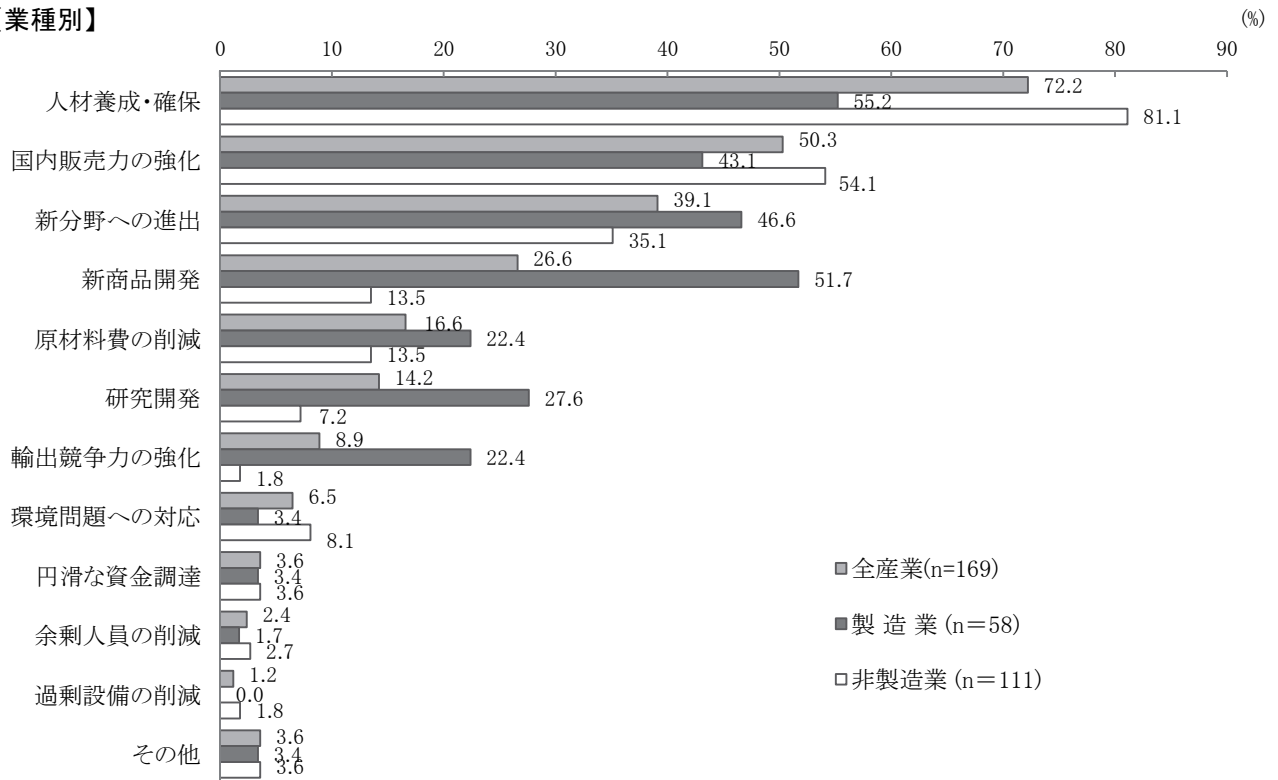
## II 業績

### Q.4

貴社にとっての経営上の課題は、どのような点でしょうか。(3つまで回答可)

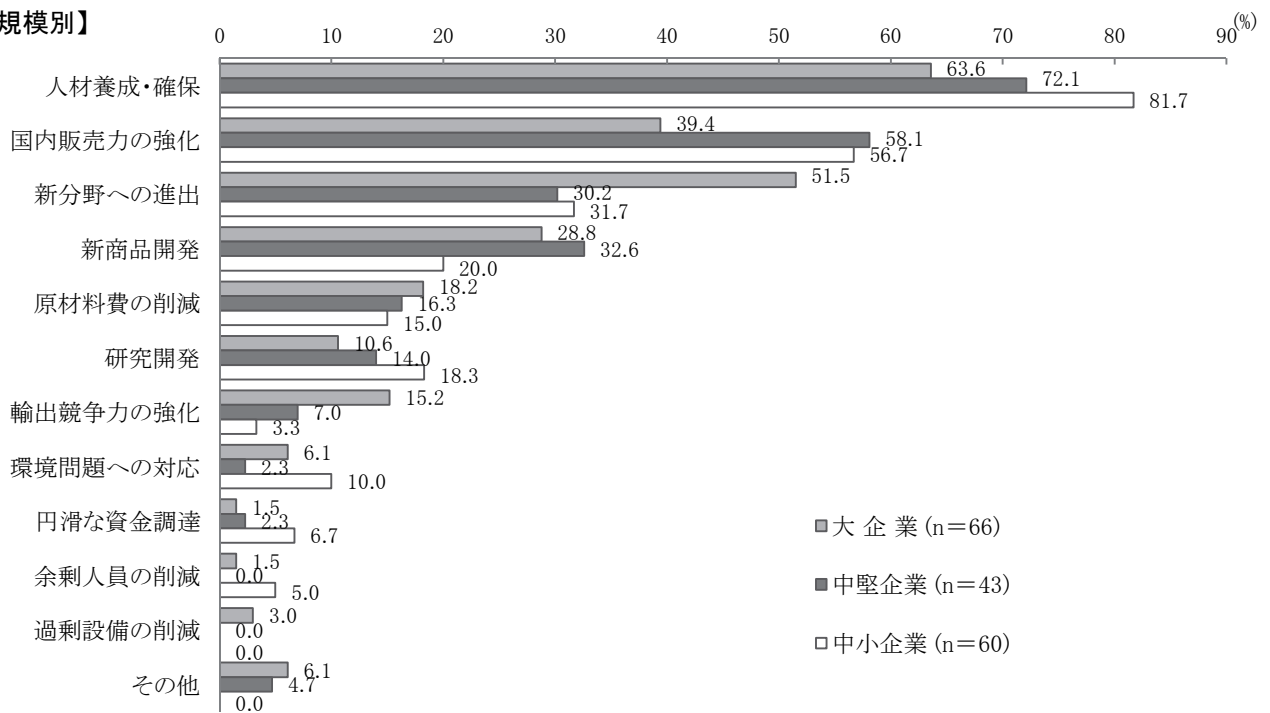
経営上の課題 (3つまで回答)

#### 【業種別】



経営上の課題 (3つまで回答)

#### 【規模別】



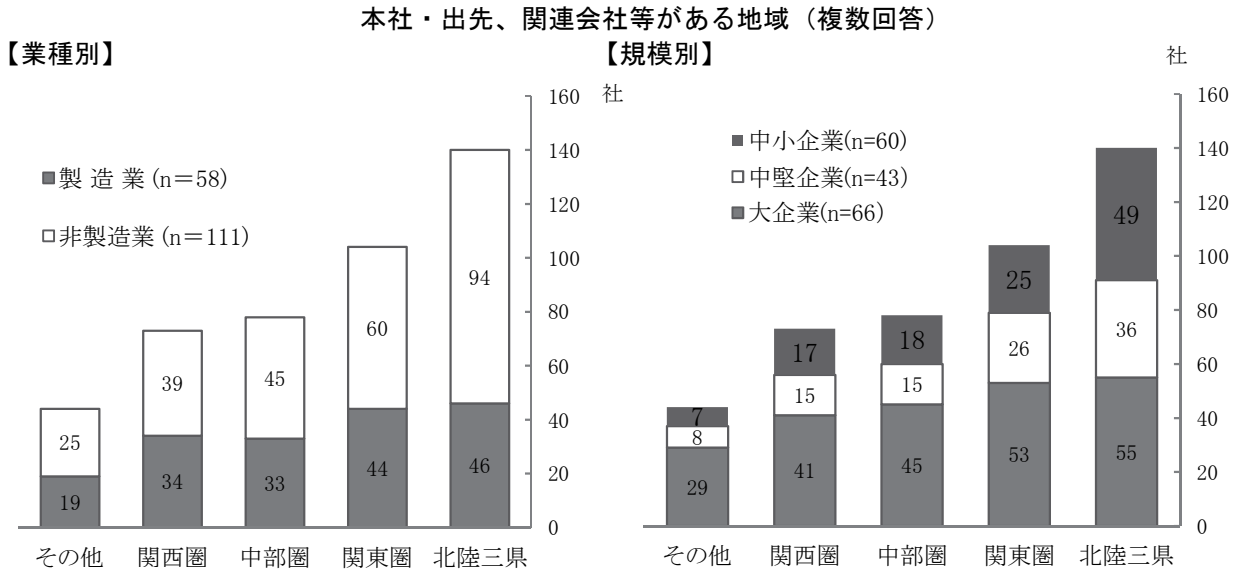
◎その他の具体的な回答

- ・地域経済の低迷
- ・地元自治体との協働
- ・オリンピック特需以降の悪化

### III その他(取引ネットワークについて)

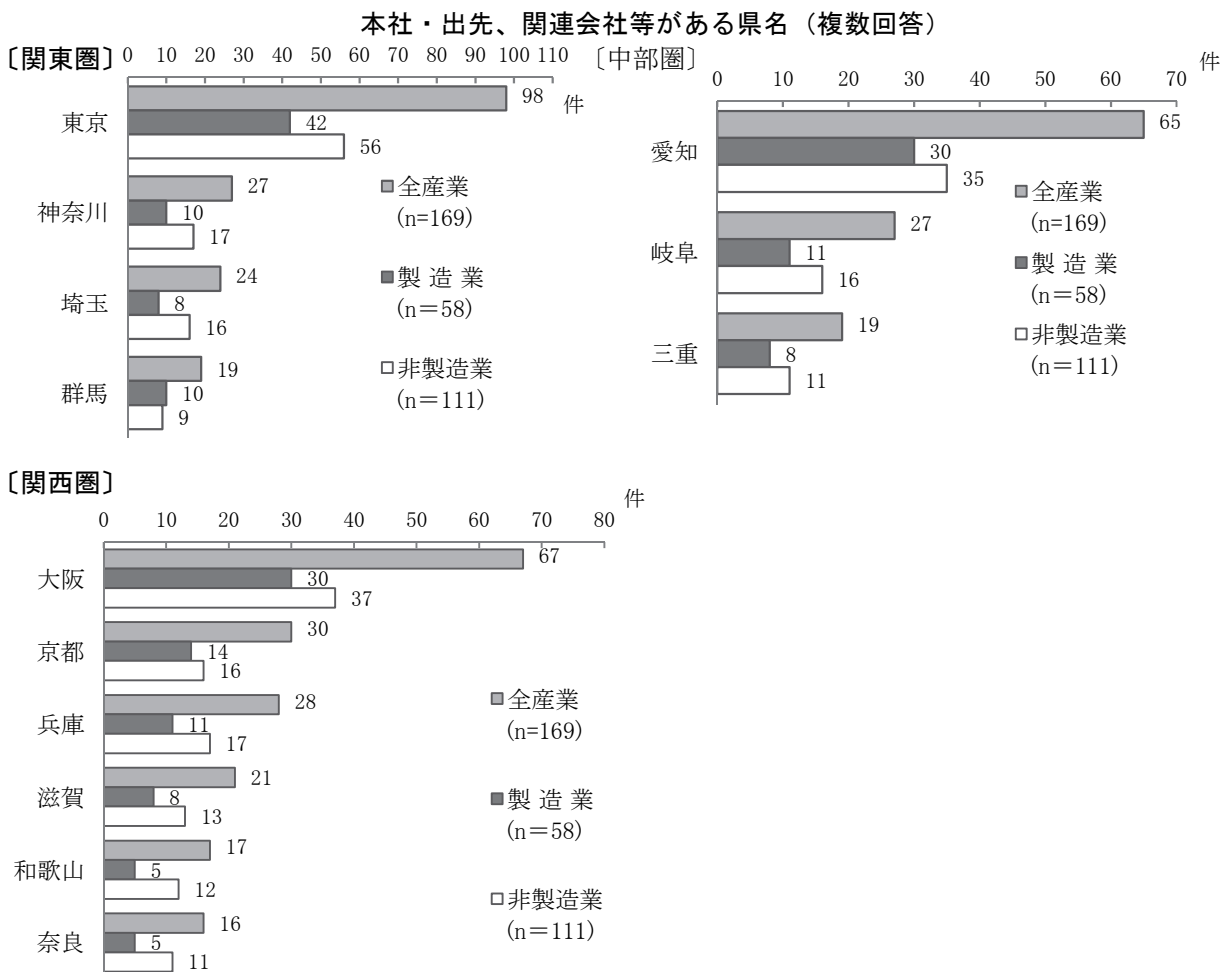
#### Q.1 (1)

御社の本社・出先、関連会社等がある地域を教えてください。



#### Q.1 (2)

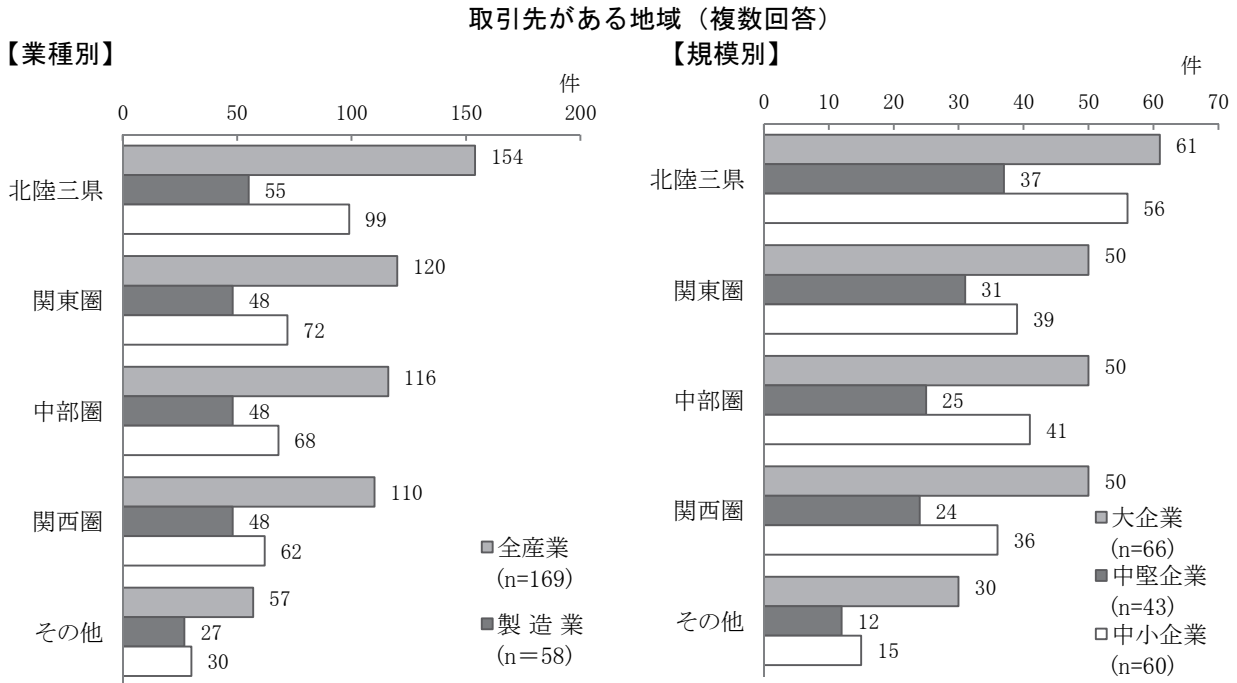
関東圏、中部圏、関西圏である場合の県名をお知らせください。



### III その他

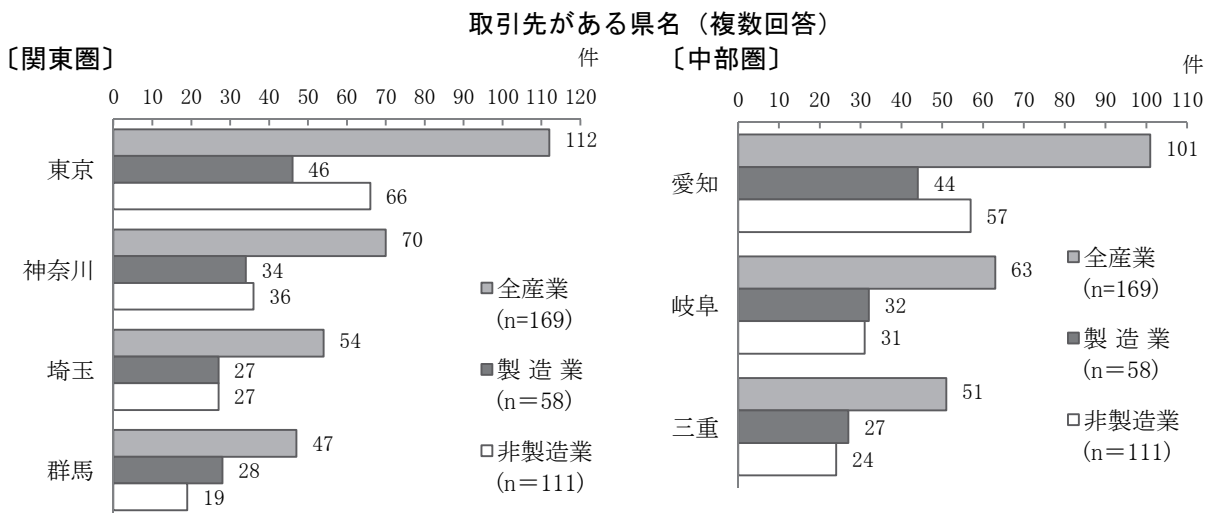
#### Q.2 (1)

御社の取引先（販売・仕入れ、その他の人的交流）がある地域を教えてください。



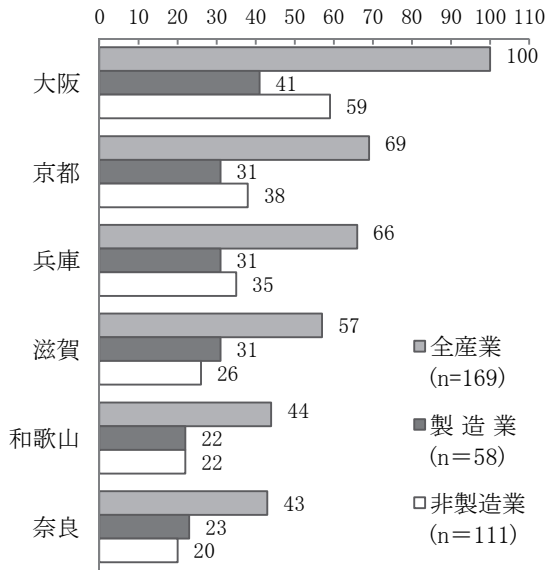
#### Q.2 (2)

関東圏、中部圏、関西圏である場合の県名をお知らせください。



〔関西圏〕

件

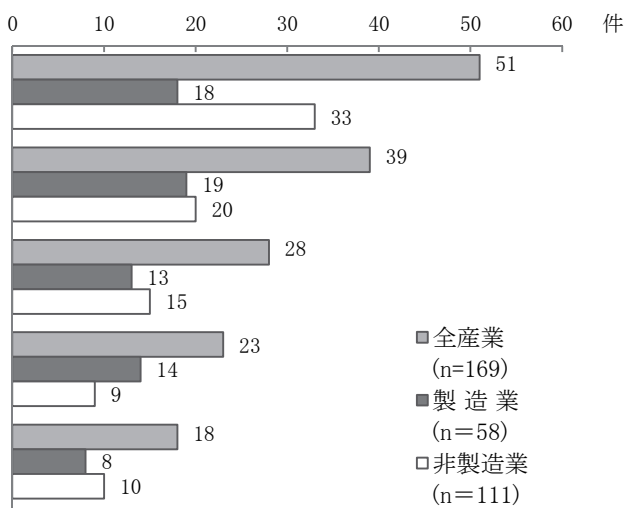


**Q. 2 (3)**

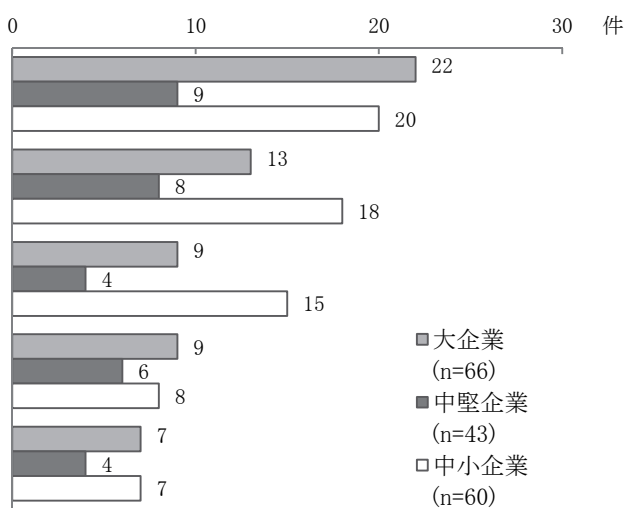
今後進出や取引量拡大、新規開拓等を計画している地域を教えてください。

進出、拡大、開拓等を予定している地域（複数回答）

【業種別】



【規模別】

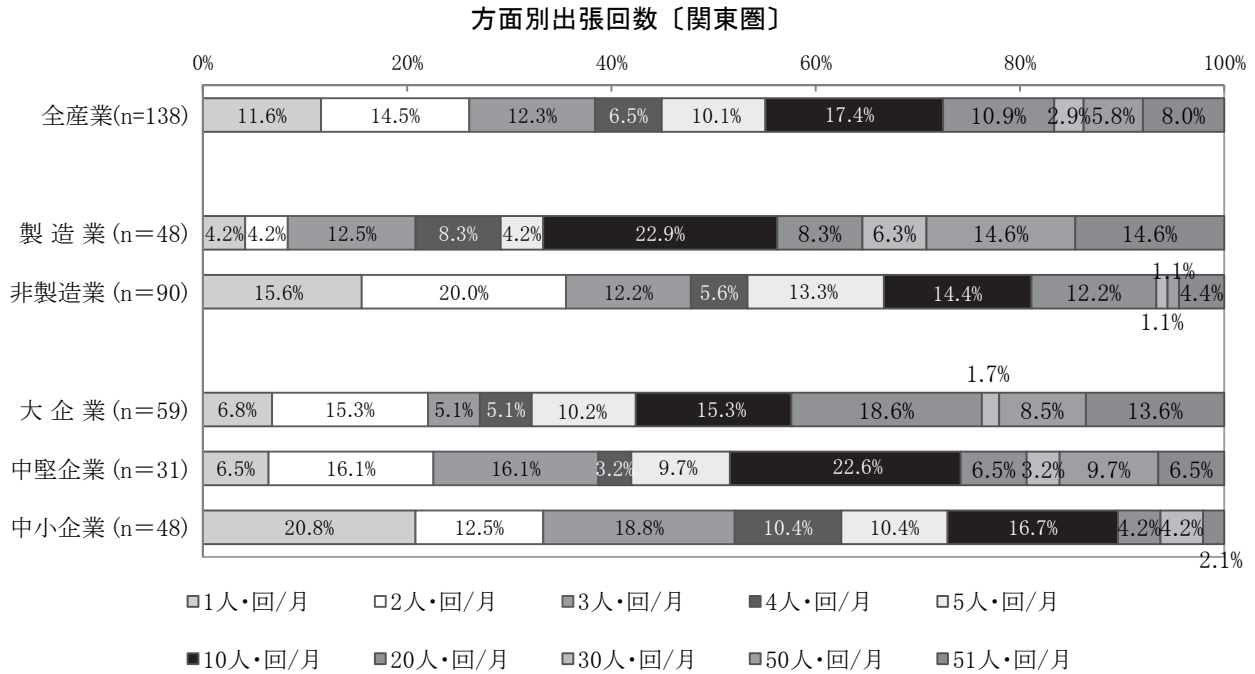


### III その他

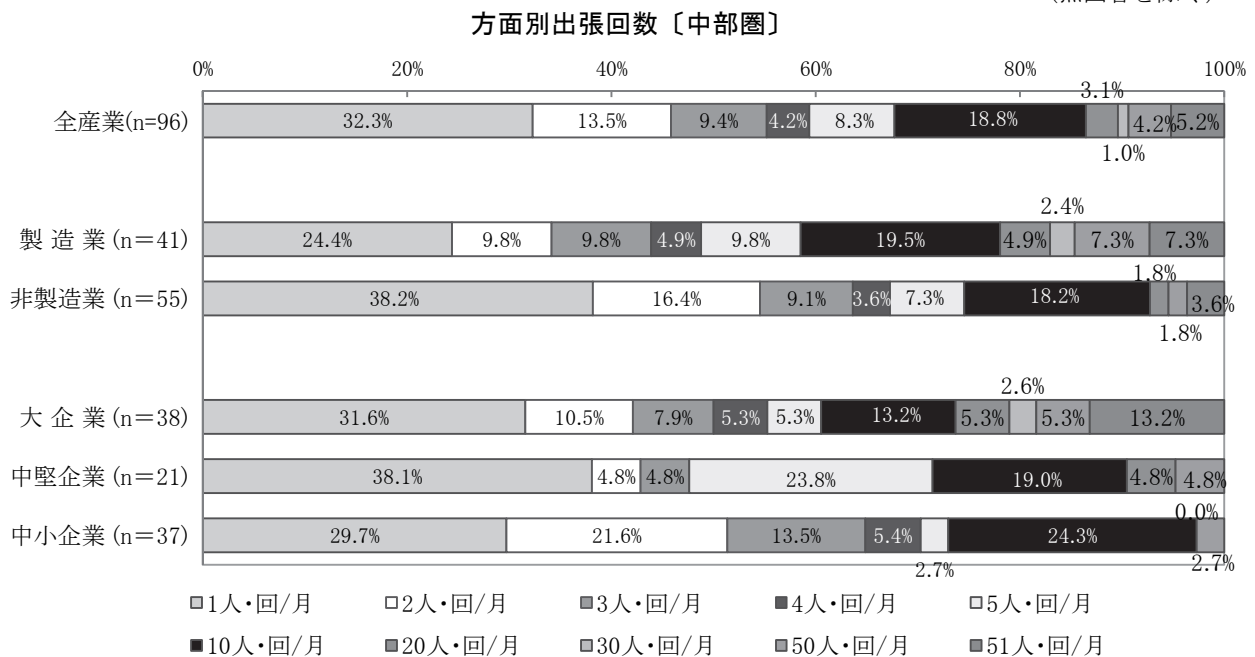
#### Q.3 (1)

出張の大きな回数を方面別にお教えてください

(無回答を除く)

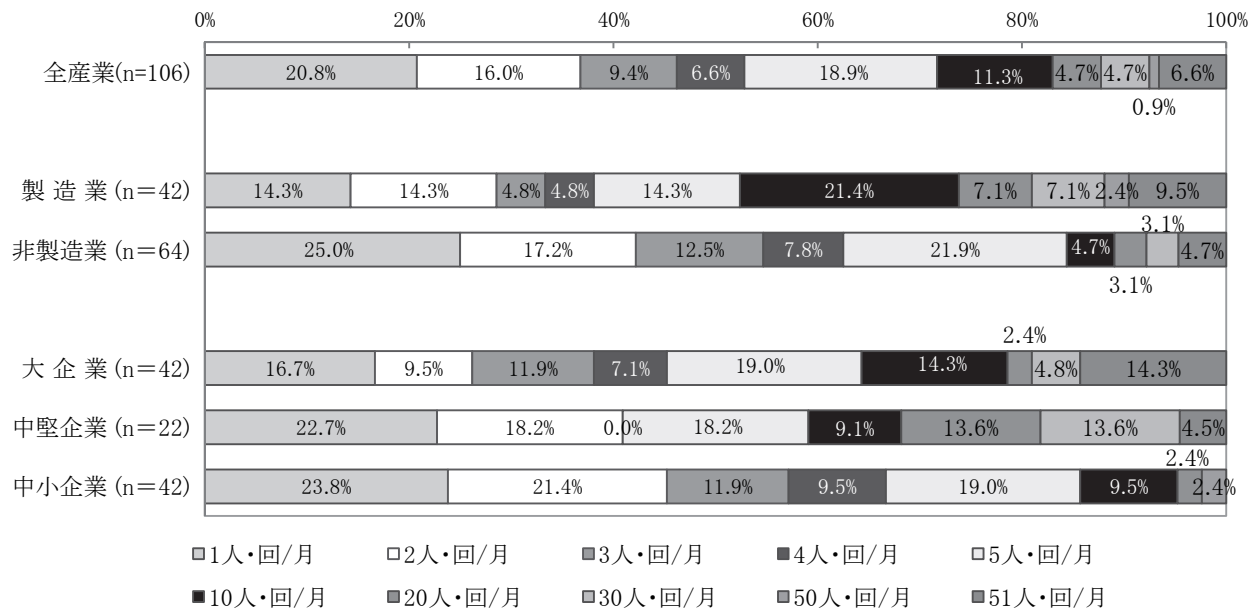


(無回答を除く)



(無回答を除く)

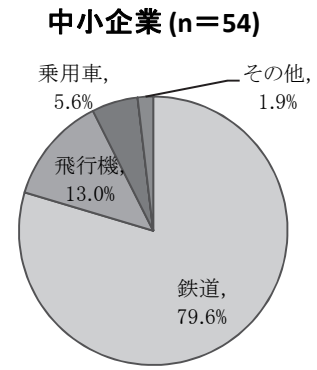
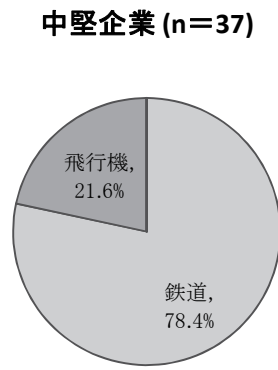
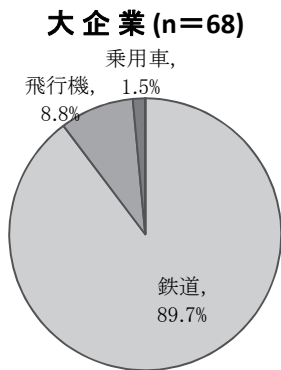
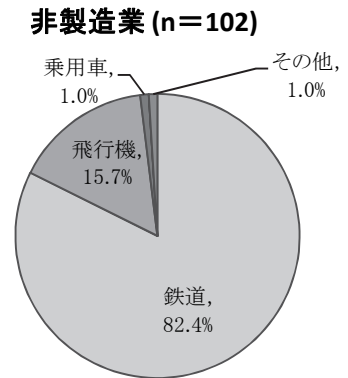
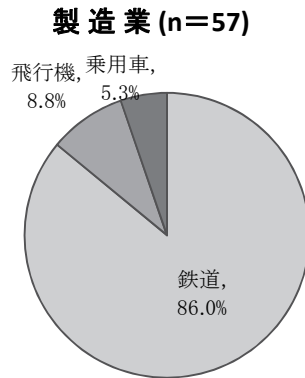
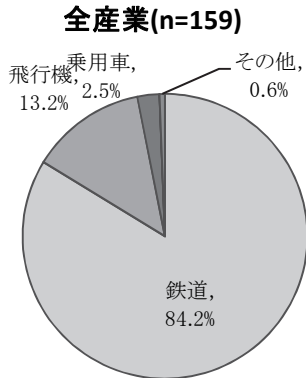
### 方面別出張回数〔関西圏〕



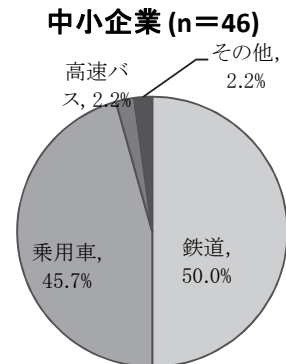
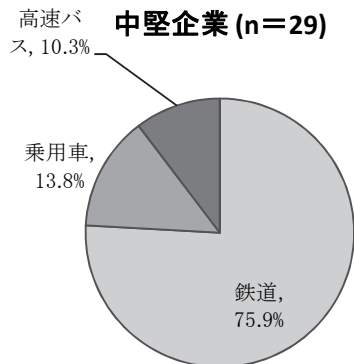
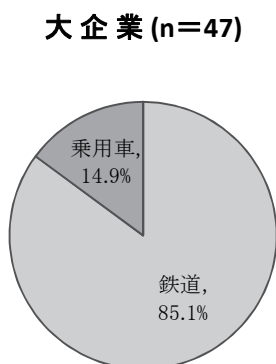
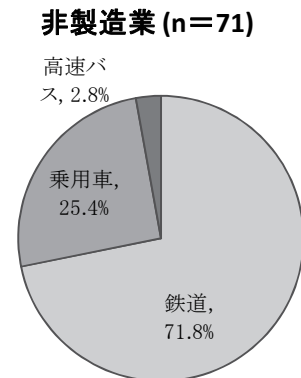
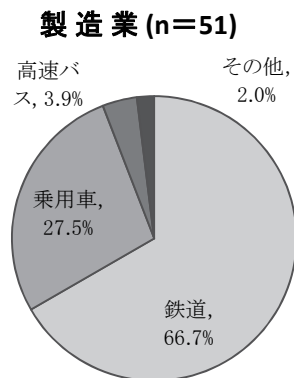
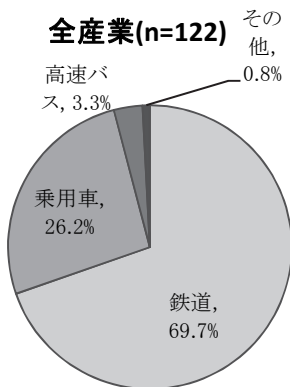
Q. 3 (2)

現在関東圏、中部圏、関西圏にご出張の際、主に利用する交通機関はどれですか？

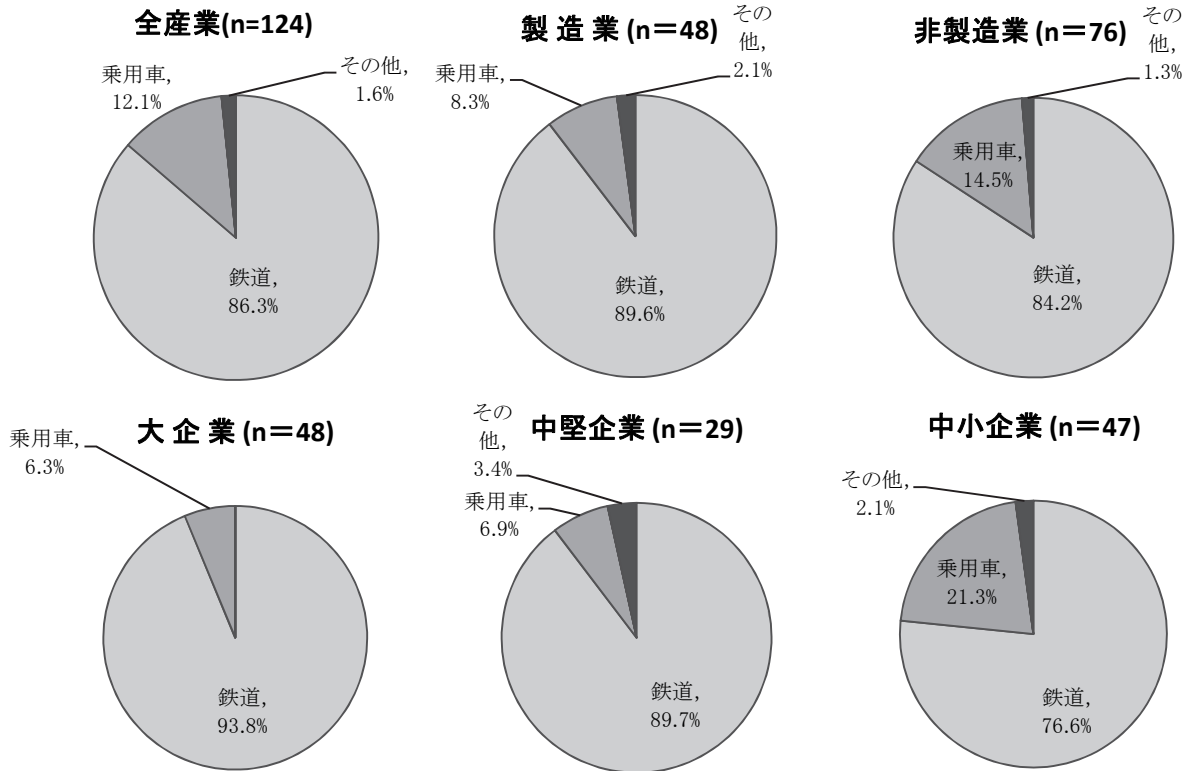
主に利用する交通機関 [関東圏]



主に利用する交通機関 [中部圏]



主に利用する交通機関 [関西圏]

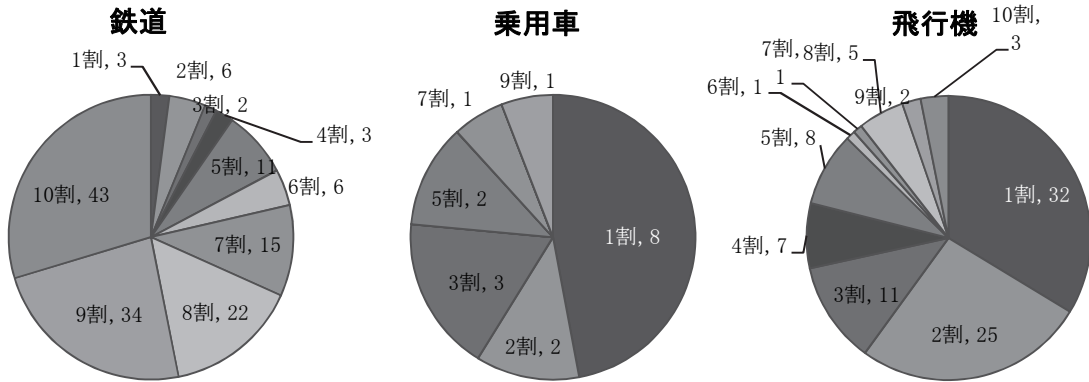




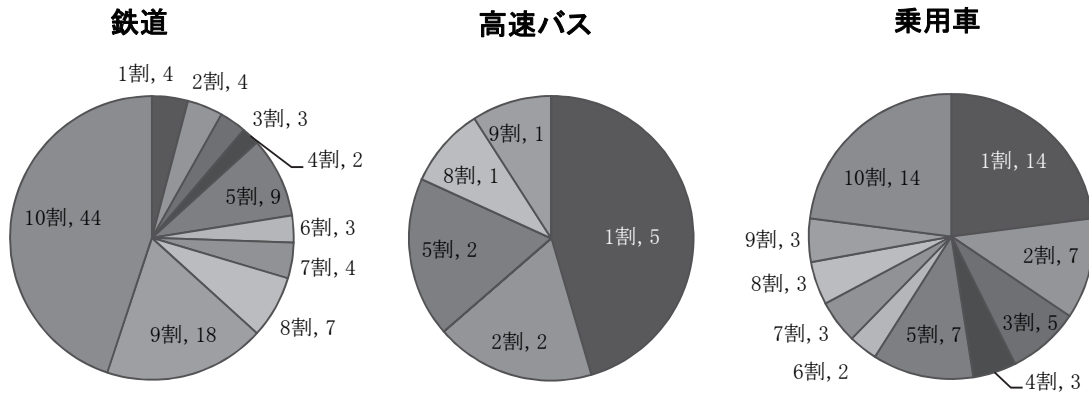
Q. 3 (2)

現在関東圏、中部圏、関西圏にご出張の際、主に利用する交通機関の大まかな比率を教えてください。

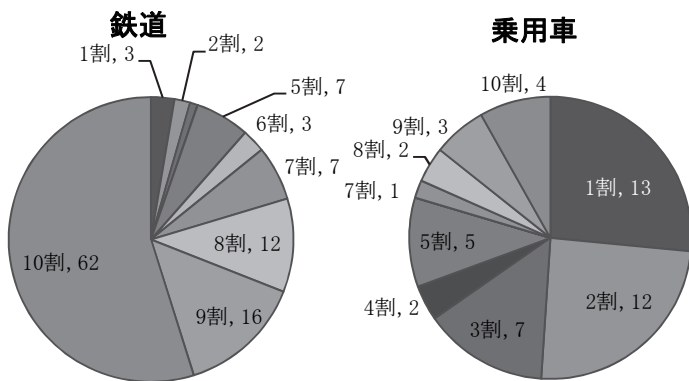
交通機関毎の大まかな比率 〔関東圏〕



交通機関毎の大まかな比率 〔中部圏〕



交通機関毎の大まかな比率 〔関西圏〕



平成27年11月26日発行

# 北陸経済連合会

*HOKURIKU ECONOMIC FEDERATION*

〒920-0981 金沢市片町2-2-15 北国ビルディング4階

TEL : 076-232-0472 FAX : 076-262-8127

e-mail [info@hokkeiren.gr.jp](mailto:info@hokkeiren.gr.jp)

URL <http://www.hokkeiren.gr.jp>

北陸物語 facebook

<https://www.facebook.com/hokuriku.monogatari>